



はなさくだより

令和6年7月（第52号）
社会福祉法人東京児童協会 神田川ほとりに花咲く保育園
〒112-0005 文京区水道 2-9-6
TEL 03-5810-1651

先日、プール開きの集会を行いました。ようやく、梅雨空の今日この頃ですが、子どもたちは雨が降っていても「今日は水遊びできる？」「プール入れるかな？」と水遊び・プール遊びを楽しみにしています。プール開きの集会では、水遊びを安全に楽しめるよう、子どもたちと一緒に約束の確認をしました。水遊び開始に伴い、タオルやプール道具等ご準備いただき、ありがとうございます。保育者も園内での研修を通して安全管理意識を高め、夏の遊びの準備を行っています。これから益々、暑さも増し梅雨が明けると夏本番。暑さ対策や安全・体調管理に配慮しながら、季節ならではの遊びや体験を取り入れ、夏の豊かな経験へとつなげていきたいと思えます。

夏の遊びを元気に楽しむために、「しっかり朝ごはんをたべよう」「こまめに水分補給をしよう」「たくさん遊んでときどき休憩もしよう」「お風呂に入ったら夜更かしせずぐっすり寝よう」と子どもたちに話をしています。私たち大人も一緒に気を付けながら、これから始まる暑い夏に備えていきましょう！

<全園児健診・歯科健診>

6月は、健診が2つありました。園医の森先生による、全園児健診と志賀先生による歯科健診です。体や歯の健康状態を診てもらうことはもちろんですが、健診に来た先生に挨拶をする姿、自分の名前や年を伝えたり、質問に答えたりする姿と一人ひとりの成長の様子を垣間見ることもでき、嬉しくなります。

健診や身体測定の結果は or-child で各ご家庭へ配信と必要に応じてお声掛けさせていただいておりますが、内容について気になること等ありましたら、いつでも職員までお声掛けください。

<夏野菜や花の栽培>

今年度も季節に合わせて育つ野菜や花の苗・種を、年長児つき組さんと栄養士がグリーンショップ音ノ葉へ選びに行き、栽培に取り組んでいます。玄関前では、ひまわりと朝顔、3Fテラスでは、白ゴーヤ・丸ナス・長ナス・キャンディートマトを栽培しています。日々、水やりをしながら少しずつ芽を出し、葉が増える様子を観察しながら、植物への関心が高まっています。成長の様子をお子さんにも聞いてみてくださいね。



おしらせ



<写真販売業者について>

写真業者による日常の園生活や活動、行事の写真を撮影し販売します。詳細や認証キーは別紙手紙をご覧ください。日程も随時お知らせしていきます。

<園Tシャツについて>

7月5日七夕お楽しみ会の日に、全園児に園Tシャツをプレゼントする予定です。昨年度に引き続き、法人とグリーンレーベルとのコラボTシャツです。日々の保育の中や、行事の際にぜひ、ご着用ください。





<1歳児 うさぎ組>

いよいよ夏到来ですね。日差しも強くなってきましたが、子ども達は暑さに負けず元気いっぱいです。朝の会では「始まるよ 始まるよ」と、手遊びが始まると長椅子に座り、身体を揺らしながら手を叩いて保育者の真似をしています。みんなで読む絵本は「だるまさんシリーズ」や「おもちゃのチャチャチャ」、「ぞうさんのぼうし」等の歌の絵本が人気です。保育者が読み進めると「びよーん！」と両手を上げて身体を伸ばしたり「だるまさんのめ！」の所で目を見開いたりして表現する事を楽しむ姿が多く見られるようになりました。繰り返し読み聞かせを行う事でセリフや歌を覚え自分でもページを捲ってみて読んでるので、今後も、読み聞かせを通して語彙を獲得し、簡単な言葉のやり取りを楽しめるようにしていきたいと思います。

外遊びでは、最近カタツムリやアリ、ダンゴ虫探しが人気です。花壇の周りから虫が見つかる、「いた！」と言って保育者も手を添えながら指先でそっと掴んで皿やカップの中に入れ、みんなで観察を楽しんでいます。今月は、水遊び、寒天遊び、氷遊び等様々な感触遊びをして涼を取り、夏ならではの遊びを楽しみたいと思います。

7月のねらい

- ゆったりとした生活の中で、暑い夏を快適に過ごす。
- 水の感触や、冷たさを楽しみながら安全に水遊びを楽しむ。
- 保育士等や友達との関わりの中で、自分の好きな遊びを見つけてじっくりと遊ぶ。
- 画用紙に模様が付く面白さを味わい、季節を感じられる製作を保育士等と一緒に楽しむ。



<2歳児 ひよこ組>

暑さが日々増していき、本格的な夏の訪れを感じますね。戸外遊びではダンゴムシ探しやアリ探しがブームです。見つけると「いたよ！」と大喜びで教えてくれて、そっと手に取り慎重に触れて、優しい気持ちを持って観察しています。見つけたダンゴムシを虫カゴに入れ、葉っぱを集めてきて「はい、おうちだよ」とダンゴムシのお家を作ってくれました。室内に戻ると、霧吹きで水を掛けたりキャベツの切れ端をあげたりしています。今後も興味関心を引き出していくように、子どもの発見を大切にしながら親しみや思いやりの気持ちを育てていきたいです。

室内やホールでは、サーキット遊びや簡単な集団遊びを通して、順番を守る事や簡単なルールを繰り返し伝えながら行っています。「ここに並ぶ?」「抜かさないよね」等と少しずつ約束事を意識しながら、遊ぶ事を楽しんでいます。これからも遊びを通してルールを守る大切さを伝えていきたいです。

今月からは、水遊びが始まるので、水遊びの約束事を伝えていながら、水に触れた時の気持ち良さや冷たさを感じて安全に夏の遊びを楽しめるようにしていきたいです。

7月のねらい

- 水分補給やこまめな休息を取りながら暑い夏を健康的に過ごせるようにしていく。
- 季節の食材に興味を持ち、様々な食に触れる。
- 水や泥や氷等の様々な感触を楽しみながら夏の遊びを楽しむ。
- ちぎる、貼る等の指先を使って、季節を感じられる制作を楽しむ。



<3歳児 はな組>

室内では、机上遊びが増えた事で『カードゲーム』や『ジェンガ』等、様々な玩具を選び友達や保育者を誘って一緒に遊んでいます。遊び方が分からない際には「これはどうやってやるの?」と保育者や年上児に聞いて遊び方を教えてもらい、少しずつルールを理解すると、繰り返し遊ぶ事を楽しんでいます。引き続き、様々な遊びをする中でルールがある際には保育者と一緒に遊びに入りながらやり方を伝えていき、友達や年上児と関わりを持って遊べる機会を増やしていきたいです。

園庭では、葉っぱ集めや虫探し等、友達と一緒に自然物に触れて遊ぶ事を楽しんでいます。葉っぱを見つけた際には、友達と一緒に葉っぱを手で千切り、カップの中に入れると、スコップを使って混ぜ、『ドレッシング』を作っていました。また、虫を見つけた際には「虫いたよ!」と発見した喜びや驚きを友達や保育者と共有し合い、集中して観察する姿がありました。

今後は、水遊びも増えてくるので、友達との関わりを大切にしながら水遊び玩具を使って遊んだり、梅雨の自然にも触れていき、子どもたちが楽しめる活動を取り入れていきたいです。

7月のねらい

- 夏の生活の仕方を知り、身の回りの事を自分でできるようにしていく。
- 安心して自分の思いを保育士等に表現出来るようにしていく。
- 夏ならではの遊びを通して感触を味わい、心地良さを感じながら遊ぶ。
- 簡単な言葉のやり取りをしながら、友達と関わりを持って遊ぶ楽しさを感じる。



<4歳児 ほし組>

「次は何して遊ぶ?」「さっきの塗り絵の続きしよう」と友達同士で声を掛け合いながら様々な遊びを楽しんでいます。遊び終わると、自分たちで気付いて綺麗に片付けをしてから次の遊びに移ったり、友達が片付け忘れている事に気付くと「色鉛筆片付けてないよ」と声を掛け教えてあげたりする姿も見られます。これからも、生活や遊びを通して身の回りの事を丁寧にやる大切さを身につけていき、友達との関わりも深められるようにしていきたいと思えます。

また、園庭やホールでの遊びも楽しんでいます。最近、子どもたちから「ドッジボールやりたい!」「五歩鬼やりたい!」と声が上がるとなり、積極的に集団遊びに参加するようになりました。その中でも、ドッジボールでは相手チームの友達を狙って上手くボールを投げ、当たる確率が増えてきました。あまり投げていない友達に気付くと「投げていいよ」とボールを譲ってあげる優しい姿もあります。

集団遊びに興味を持つ子どもの姿が多くなってきているので、今後も新しい集団遊びや友達と協力して行う水遊び等を取り入れ、友達との関わりを深めていきたいと思えます。

7月のねらい

- 夏の季節を健康に安全と清潔に留意し、快適な生活が送れるようにしていく。
- 安心して自分の気持ちや考えを友達や保育士等に表現出来るようにしていく。
- プール遊びや、泥遊び等の五感を使った夏ならではの遊びを楽しむ。
- 友達や保育者に自分の思いを伝え合い、関わりを深めながら遊ぶ楽しさを経験していく。



<5歳児 つき組>

つき組では夏野菜を育てています。保育者が水やりカレンダーを作った事で、その日のカレンダーにシールが貼られていない事に気付くと「今日、野菜に水あげてないよ」と当番の友達や保育者に伝え、みんなで協力をして『ゴーヤ』『ナス』『ミニトマト』に水やりをしています。また、子どもたちで夏野菜の成長記録を作った事で「昨日より実が大きくなって」「花が咲いてるよ」と日々の野菜の成長の変化に気付き、収穫する事を楽しみにしています。今後も水やりや観察をする事で野菜が成長する姿に興味や期待感が持てるようにしていこうと思えます。

また、室内遊びの前に見通しを持てるよう保育者が「長い針が〇になったら園庭に行くよ」と伝え、時間を意識して遊び、時間になると遊んでいた玩具を片付け、園庭に行く準備をする事が出来ています。時間を忘れるまで夢中になって遊んでいる子どもの姿もありますが、友達が「もう園庭の時間だよ」と声を掛けると急いで片付けて次の遊びに移る事が出来ています。

今後は、プール・水遊びも始まり、日中の活動量も増えてくるので、子どもたちが見通しを持てるように保育者が丁寧に声掛けをしていき、生活の流れを意識して過ごせるようにしていきたいと思えます。

7月のねらい

- 梅雨の時期から夏にかけての気温を意識し、健康に過ごせるようにする。
- 友達の気持ちを受け止めながら、自分の思いを伝えられるようにする。
- 水遊びやプール遊びのルールを知り、守って遊ぶ。
- 様々な素材を使って表現する楽しさを味わい、自由な発想から遊びを展開していく。



今後の予定



7月の予定

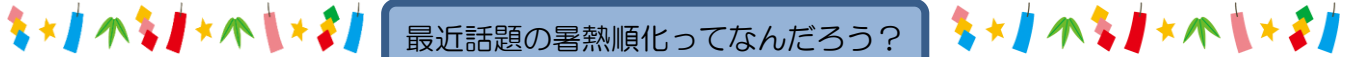
4日	健康診断(1、2歳)
5日	七夕お楽しみ会
9日	スポーツ教室(5歳)
17日	体育指導(幼児)
18日	誕生会
24日	杉アート(5歳)
31日	5歳児交流(5歳)

8月の予定

1日	健康診断(1、3歳)
6日	スポーツ教室(5歳)
22日	誕生会
30日	引き取り訓練



熱中症予防には、こまめな水分補給や休息などが大切ですが、普段の規則正しい生活やバランスの取れた食事によって体調を整えることもとても重要です。園では、熱中症対策として環境省の暑さ指数（WBGT）を参考にしながら、実際に暑さ指数計で活動場所のWBGTを測定し、日々の活動を決定しています。WBGT値によっては戸外活動や水遊びを中止することもありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。



最近話題の暑熱順化ってなんだろう？



暑熱順化とは、からだ暑さに慣れることです。暑さに慣れたからだは、発汗機能や皮膚表面の血管拡張機が活発になり、暑い環境下でも体温調節がうまくできるようになります。暑さが本格化する前から暑熱順化を行うことで、熱中症になりにくいからだ作りを目指しましょう。

- 暑熱順化には数日から2週間程度かかります。
- 日頃、入浴や適度な運動で汗をかく習慣をつけましょう。
- 暑さから遠ざかると数日で暑熱順化の効果は消失すると言われています。



野外活動について

夏の野外活動は、暑さ指数（WBGT値）を基に行っていきます。暑さ指数(WBGT値)が31℃以上または外気温が35℃以上では室内活動に変更致します。プール活動の中止基準は、水温と気温を足した50℃以下、65℃以上です。



気温(参考)	暑さ指数(WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31℃以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
31～35℃	28～31℃	厳重警戒(激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いため、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28～31℃	25～28℃	警戒(積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24～28℃	21～25℃	注意(積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21℃未満	ほぼ安全(適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

熱中症

1、子どもが熱中症になりやすい要因

①発汗機能が未発達 ②体格的特徴(熱しやすく冷めやすい) ③暑熱順化・季節馴化が遅い

2、子どもの熱中症を防ぐポイント

②顔色や汗のかき方を観察しましょう。

子どもを観察した時、顔が赤く、ひどい汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇していると推察できるので、涼しい環境下で十分な休息をしましょう。

③適切な飲水行動を学習させましょう。

喉の渇きにに応じて適度な飲水ができる(自由飲水)能力を磨きましょう。

④日頃から暑さに慣れさせましょう。

日頃から適度な外遊びを奨励し、暑熱順化を促進させましょう。

⑤服装を選びましょう。

幼児は衣服の選択・着脱に関する十分な知識を身に付けていないため、保護者は熱放散を促進する適切な衣服を選択し、環境条件に応じて衣服の着脱を適切に行いましょう



先月の食育の様子



ほし、つき組でおにぎりクッキングをしました。カルシウムたっぷりのふりかけを自分で混ぜ、ラップに包んで好きな形に握っていました。「自分で作ったおにぎり美味しい!」と喜んで食べていました。



7月献立について



7月の目標は「夏野菜を食べよう」です。夏野菜には、紫外線から身を守るために必要な抗酸化作用をもつ栄養素が豊富に含まれています。また、水分やカリウムを豊富に含むものが多く、体温を下げる効果も期待されます。夏野菜を多くとり入れて、暑い夏を乗り越えていきましょう。



季節のおすすめレシピ



【かき氷風ゼリー】

＜材料＞

- ・カルピス 10ml
- ・水 40ml
- ・グラニュー糖 2.5g
- ・ゼラチン 1g
- ・りんごジュース 35ml
- ・ぶどうジュース 15ml
- ・グラニュー糖 2.5g
- ・寒天 0.4g
- ・白桃缶 5g コロコロ状 or 型抜き

＜作り方＞

(カルピスゼリー)

- ①ゼラチンは水でふやかしておく
- ②カルピスと水、砂糖を入れ、50~60度に加熱する
- ③②にゼラチンを溶かす
- ④冷蔵庫で一晩冷やし固める

(ミックスゼリー)

- ①りんご、ぶどうジュースを混ぜ、砂糖、寒天を入れて沸騰させる

- ②容器に入れ、冷やし固める

※ミックスゼリーはクラッシュし、カルピスゼリーの上にかき氷に見立てて盛り付ける。
フルーツをトッピングして完成です!



7月の行事

～七夕献立～



七夕は7月7日の夜に願いを書いた短冊や飾りを笹の葉につるして星にお祈りをする日です。園ではカレーを天の川に見立て提供します。大好きなカレーを食べ、夏バテや熱中症に負けない体力作りをしていきましょう。



夏野菜を観察してみよう!



野菜の断面の観察や皮をむく経験をすることで食材への関心が高まり喫食量の増加にもつながります。

へタや茎を使ってスタンプにするのもおすすめです!